

2012年3月期 第1四半期 連結決算概況

株式会社マルハニチロホールディングス

1. 連結損益計算書

(単位:億円)

	第1Q実績	前年同期	増減	中間計画	進捗率	年間計画	進捗率
売上高	2,029	2,038	△ 9	3,980	51%	8,250	25%
売上原価	1,730	1,748	△ 18				
売上総利益	298	290	8				
販売費・一般管理費	237	241	△ 4				
営業利益	61	49	12	63	97%	140	44%
営業外収益	13	11	2				
営業外費用	13	14	△ 1				
経常利益	62	47	15	54	115%	115	54%
特別利益		2	△ 2				
特別損失	8	2	6				
税金等調整前当期純利益	54	46	8	45	120%	92	59%
法人税等	26	11	15				
少数株主利益	2	3	△ 1				
四半期純利益	27	32	△ 5	18	150%	40	68%

東日本大震災は日本経済に大きく影響し、水産・食品業界でも消費動向は弱い傾向にありました。当四半期における当社グループは、被災した事業施設の復旧に注力し、一定の目処を付けることができました。また、備蓄需要や内食伸長による特需もあり、更に、効率的な販売及び固定費の削減等に努めた結果、営業利益は前年比25.5%、経常利益は前年比32.7%増益となりました。四半期純利益は、災害関連を主とする特別損失の発生により、前年比16.2%減益となりました。

2. 連結貸借対照表

(単位: 億円)

	第1Q実績	11年3月末	増減		第1Q実績	11年3月末	増減
流動資産	2,460	2,389	71	流動負債	2,699	2,561	137
現預金	162	195	-33	仕入債務	347	286	61
売上債権	965	892	73	短期借入金	1,971	1,898	73
有価証券			0	その他	381	377	4
たな卸資産	1,154	1,101	53	固定負債	1,355	1,465	-109
短期貸付金	17	9	8	長期借入金	997	1,090	-93
繰延税金資産	54	83	-29	その他	358	375	-17
貸倒引当金	-8	-9	1	負債合計	4,054	4,026	28
その他	116	117	-1	資本金	310	310	0
固定資産	2,331	2,354	-22	剰余金	409	399	10
有形固定資産	1,371	1,373	-2	自己株式	△ 1	△ 1	△ 0
無形固定資産	266	269	-3	株主資本	718	709	10
(内のれん)	194	196	-2	評価・換算差額等	△ 110	△ 119	9
投資その他資産	693	712	-19	少数株主持分	128	127	1
				純資産合計	736	717	20
資産合計	4,790	4,743	48	負債純資産合計	4,790	4,743	48

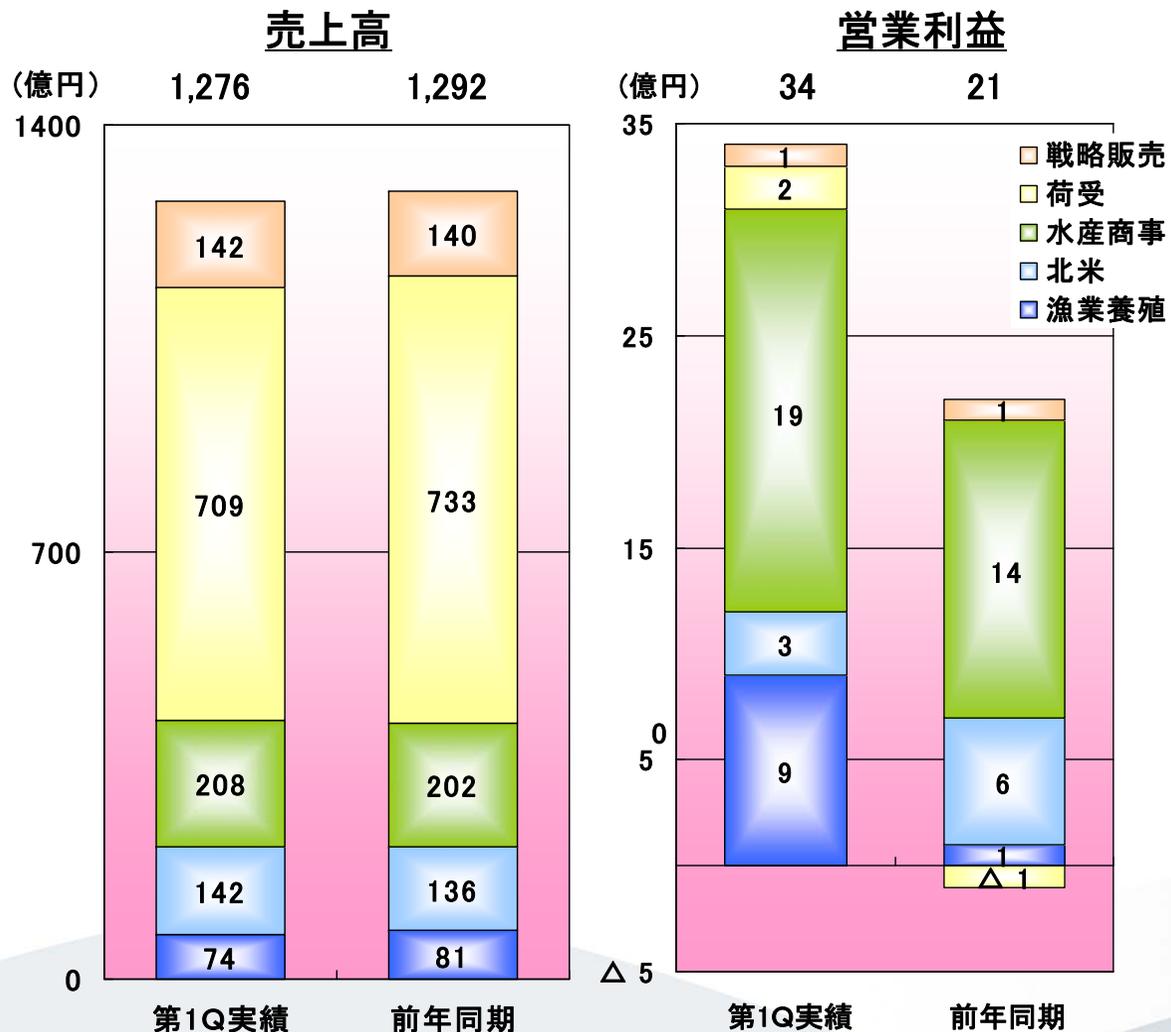
総資産は、売上債権及びたな卸資産の増加により、48億円増加しました。負債総額は、仕入債務の増加により微増となりました。

3. ユニット別実績

(単位: 億円)

	売 上 高					営 業 利 益				
	第1Q実績	前年同期	増 減	中間計画	進捗率	第1Q実績	前年同期	増 減	中間計画	進捗率
漁業・養殖ユニット	74	81	△ 6	156	47%	9	1	8	6	150%
北米ユニット	142	136	6	236	60%	3	6	△ 3	6	50%
水産商事ユニット	208	202	6	376	55%	19	14	5	13	146%
荷受ユニット	709	733	△ 24	1,435	49%	2	△ 1	3	1	200%
戦略販売ユニット	142	140	2	276	51%	1	1	0	2	50%
水産セグメント計	1,276	1,292	△ 16	2,480	51%	34	21	13	28	121%
冷凍食品ユニット	282	285	△ 3	564	50%	8	14	△ 6	12	67%
加工食品ユニット	201	195	6	394	51%	14	10	4	18	78%
畜産ユニット	119	112	7	227	52%	2	4	△ 1	6	33%
化成品ユニット	34	35	△ 1	66	52%	5	3	2	4	125%
アジア・オセアニアユニット	66	61	5	138	48%	4	3	1	4	100%
食品セグメント計	702	687	15	1,391	50%	33	34	△ 1	44	75%
保管・物流セグメント計	36	36	1	73	49%	3	2	1	4	75%
その他セグメント計	14	23	△ 9	36	39%	1	1	0	6	17%
全社セグメント計						△ 9	△ 9	0	△ 20	45%
合 計	2,029	2,038	△ 9	3,980	51%	61	49	13	63	97%

3-1. 水産セグメント



トピックス

1. 漁業・養殖ユニット

漁労は、カツオ漁が低調ながら、マグロ延縄、メロ・カニ漁業の好漁により増益。養殖事業は、マグロ相場上昇、他魚種も相場は安定し、増益

2. 北米ユニット

助子の買付数量減・販売時期の後倒しにより減益

3. 水産商事ユニット

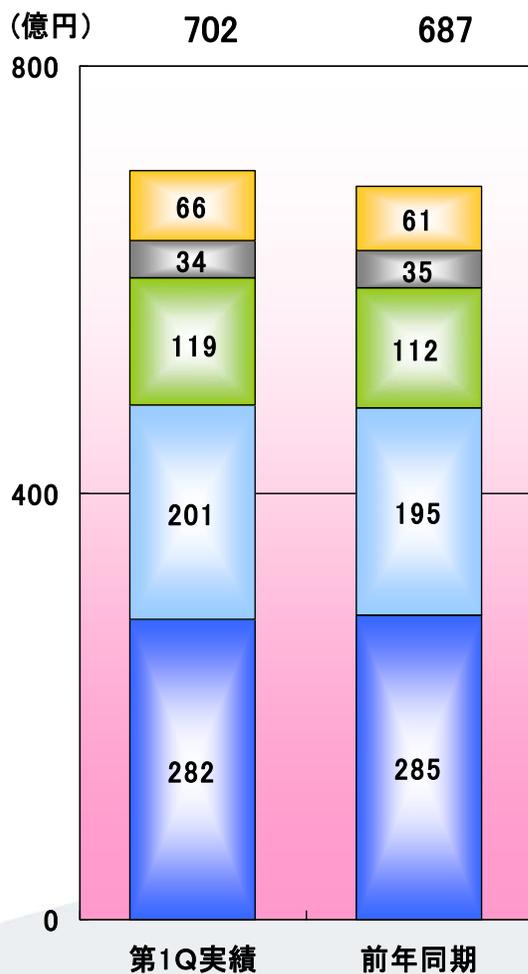
震災後も輸入水産物の需要堅調で増益

4. 荷受ユニット

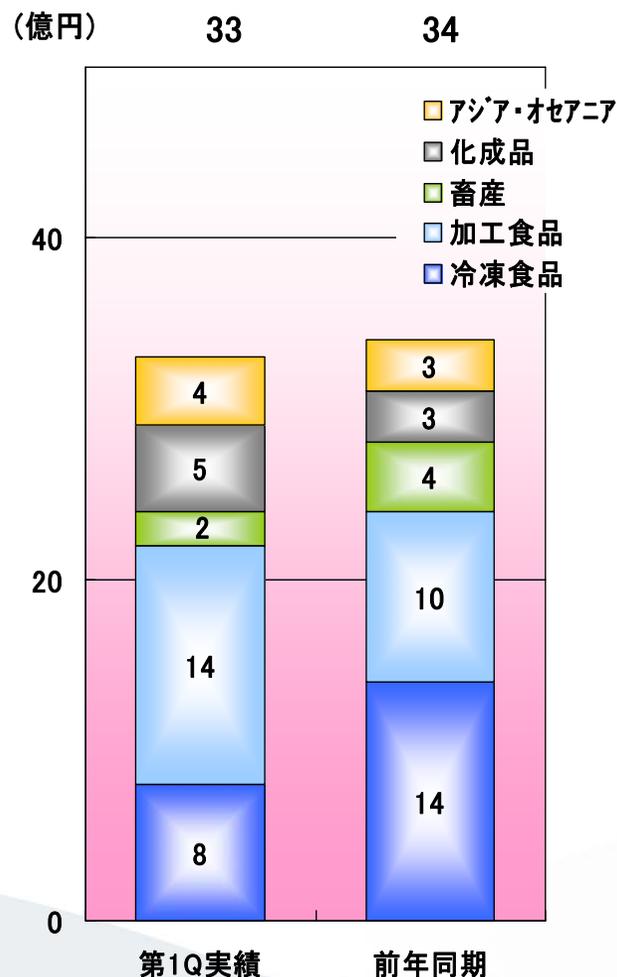
取り扱い量の減少傾向にある中、経費削減に努め減収ながらも増益

3-2. 食品セグメント

売上高



営業利益



トピックス

1. 冷凍食品ユニット

一部拠点被災で減益ながら、減益幅は予想より軽度

2. 加工食品ユニット

一部工場被災もありながら、缶詰需要の高まりと好調なゼリーが貢献し、増益

3. 畜産ユニット

輸入豚肉と国産経産牛の原価高騰により、減益

4. 化成品ユニット

震災による供給減を懸念した需要増により、減収ながら増益

5. アジア・オセアニアユニット

原料価格・人件費上昇の中、日本向け・米国向けの売上が好調で、増益

世界に美味しいしあわせを

当資料に記載されております計画や見通し、戦略など歴史的事実でないものは将来の業績に関する見通しであり、これらは現時点で入手できる情報から得られた判断に基づいております。実際の業績は様々な重要要素により、これらの見通しとは異なる結果をもたらしうることをご承知おきください。また、本資料は著作権やその他本書類にかかる一切の権利は株式会社マルハニチロホールディングスに属します。

MARUHA NICHIRO